

平成26年度 第2回 桐間地区事業所等津波避難対策協議会会議録

日時 平成26年9月25日(木) 14:00~15:00

場所 四国労働金庫 2階会議室

出席者 別紙のとおり

1. 挨拶

市地震・防災課長より、11月5日に開催する桐間地区避難訓練について、内容がまとまってきた。

今回皆様に内容をご提示させていただき、ご協議をしていただいた上で、訓練を実施していきたい。

皆様の忌憚ないご意見をいただきたいと思っている。

須崎消防署長より、地域の方々や事業所を含めて、我々にも何ができるかという事を考えて行きたい。

須崎消防団本部分団長より、11月の訓練では多ノ郷分団の団員の協力を得ながら実施していく。

訓練の際に、気が付いたことがあれば、どんな些細な事でも構わないので、質問をしていただければ、消防団員として対応できることもあると思う。

須崎警察署警備課長より、警察でも消防等同じように、災害には力を入れていく方向で進んでおり、行政警察の最たるものが防災だという認識のもと、業務に携わっている。

今後、皆様の活動を積極的に支援できるような体制作りをしていきたい。

本日は、桐間地区での訓練と連携する関係から、四国旅客鉄道株式会社の職員の方にも出席して頂いている。

2. 報告事項

桐間地区避難訓練に係る高速道路使用について、以下のとおり説明。

・8月12日に関係機関(消防・警察・防災・道路管理機関)との意見交換会を開催。

・高速道路を使用した避難訓練について、自動車専用道路という位置付けと、法律上の点から高速道路上を使用することが困難。

・実際の災害における使用については、まだ明確な回答は得ていない。

・現状では、各関係機関でのルールや取扱いが整備できていないことから、今回の訓練での使用は見送る。

・高速道路の使用については、使用のルールを各関係機関と協議中であり、整備ができた後、訓練を行い使用していくよう考えている。

まだまだ、詰めていかなければならない事が多く、桐間地区の事業所の皆様にも、ご理解をいただきたいと考えている。

※ 質疑応答は、協議事項と合わせて実施。

3. 協議事項

・ 桐間地区周辺津波避難訓練実施計画（案）について

前段の報告事項のとおり、高速道路の使用について、今回は見送りとする。

この避難訓練に協力していただく警察、消防の皆さんと避難誘導體制等を事前に打合せをさせて頂いて、本日提案させて頂いている。

今回は、南海トラフ地震の発生を想定し、桐間地区事業所と地域住民、多ノ郷地区校区内の学生と一緒に訓練を実施する。また、緊急避難場所や避難経路の確認をしていただく。避難誘導者については、安全な避難方法などを検証しながら住民の防災意識を高めていくことが訓練の目的となっている。

今回、四国旅客鉄道株式会社と連携して、避難誘導體制や避難訓練を行っていく。連携訓練の内容については、緊急停止した列車からの避難場所への避難を予定している。

日程は、平成26年11月5日（水）14時20分から15時20分を予定。

当日は、気象警報（波浪警報以外）が発表された場合、訓練は中止となるので、ご了承いただきたい。

実施場所は、桐間地区エリアとしている。（資料参照）

今回の訓練は、四国旅客鉄道株式会社、桐間地区事業所等津波避難対策協議会、須崎市、須崎市教育委員会が主催とさせて頂いている。また、四国旅客鉄道株式会社安全推進室、高知県危機管理部南海トラフ地震対策推進須崎地域本部、須崎警察署、須崎消防署、須崎消防団、須崎市立朝ヶ丘中学校、須崎市立多ノ郷小学校、日ノ出保育園、地域防災連絡協議会の方々に、訓練参加していただく予定である。

被害想定は、平成26年11月5日（水）14時45分ごろに地震が発生し、その後高知県に大津波警報が発表され、14時47分（JRとの協議後、48分に変更）に避難指示を発令するとし、皆さんに避難していただくよう考えている。なお、避難開始の際は、警察及び消防団の車両によるサイレン吹鳴と防災無線による放送を合図とする。

訓練の流れとして、14時20分から多ノ郷駅南ロータリーにて開会式を予定しているため、参加いただきたいと考えている。

訓練説明やセレモニーの後、14時30分には避難開始地点や避難誘導配置場所へ移動し、14時48分のサイレンを合図に避難を開始する。なお、避難誘導者は安全確保が必要とされる場所に配置していただく。最終的に、避難場所での講

評を行った後、解散となる。

具体的な避難経路や避難場所等については、添付図面を参照いただきたい。

今回の訓練では、『城山トンネル方面』と『エム・セテック高知工場』の2か所の緊急避難場所を使用する。本来、JR（線路）南側のエリアの皆さんは『多ノ郷平和公園』にも避難する計画になっておりますが、今回は先に述べた2か所を使用する。

桐間西

『城山トンネル方面』へ誘導していただく。本来、海側への避難は危険を伴うので、あまり勧めていないが、桐間西の避難場所が『自動車学校』という事で距離もあることから、極力早く高台へ上がれるところを訓練で試してみたい。

桐間東、桐間南

桐間南の西側の県道沿いの皆さんには、『城山トンネル方面』へ避難していただきたい。

これについては、高速道路が使用できる状況であれば、高速道路に上がってもらうよう考えておりましたが、今回の訓練では、一般の国道経由で避難していただく。なお、信号の操作はできない為、信号の切り替わりを待つて避難していただく。

「マルナカ」「ケーズデンキ」からの避難は、『エム・セテック高知工場』へ避難していただく。ここには、朝ヶ丘中学校と多ノ郷小学校の生徒に分かれて入っていただき、避難訓練を実施する。また、できれば店内及び店外を使って避難できればと考えている。

日ノ出保育園

訓練開始時間が、昼寝が終わる頃と思われるので、それに合わせて避難訓練を実施して頂ければと考えている。

この訓練で重要な事は、各事業所から避難場所までどのくらいの時間が掛かったのかを、必ず確認をしていただきたい。

JR訓練について

JR四国では、高知地区と徳島地区南部で、毎年津波に対する避難誘導訓練を実施しており、多ノ郷地区でも過去に2回の訓練を実施している。

去年は、夜間に停止した車両から避難場所までの避難誘導訓練を実施している。JR四国では、お客様をいかに安全に誘導するかという事を常に考えており、須崎市と訓練の計画を進めている。

今回の訓練は、須崎駅から発車した列車が多ノ郷駅へ到着。その後、多ノ郷駅を発車した直後に、地震が発生し列車が緊急停止、その後列車からの避難誘導を開始するという流れを考えている。

今回は、乗客役として、地元の小学生・中学生や地元住民に参加していただき、列車からの降車などを体験してもらえたらと考えている。

また、中学生には事前に時間をいただき、JRの社員による防災教育を受けて頂ければと考えている。

列車の避難誘導において、乗客の方に避難誘導の協力をいただいた上で、皆様に安全に誘導できる訓練を行いたいので、皆様のご協力をいただきたい。

今回の訓練において、事業所の皆様の参加については、営業中という事もあり、参加が難しいという意見もあったが、こういった大きな規模の訓練を行いますので、できるだけ従業員の方の誘導訓練を兼ねた形で、店舗から外への誘導という形での参加をぜひお願いしたい。

各避難場所・誘導経路の詳細については、添付資料の津波避難訓練計画図を確認していただきたい。

城山トンネル方向

歩道側からトンネルの上へ登るには、国道を横断する必要がある為、安全面を考え、トンネル付近の歩道で講評を行って避難訓練終了とする。

エム・セテック高知工場

避難場所への登り口は4箇所ある。工場敷地周辺のフェンスについては、一部にけり破り式のフェンスを取付けるように予定している。訓練当日は、取り付けたフェンスを開けて、工場敷地内に集合し、講評を行って訓練終了となる。

○質疑

- Q 1. 城山トンネル方向へ避難する際、階段を迂回して広場へ向かってはどうか。
- Q 2. 生徒の参加は全校生徒の参加は可能か。
- Q 3. ケーズデンキからの避難経路は、迂回しなければならないか。
- Q 4. 全園児及び職員・保護者も参加したい。
- Q 5. 日の出保育園裏の避難道は上に広場がない為、けり破りのフェンスはありがたい。
- Q 6. JRの降車訓練について、朝ヶ丘中学校生徒・職員（計254名）の内50名をJR訓練に割り当ててかまわないか。
- Q 7. 多ノ郷小学校全生徒（410名）以外に、PTA等にも呼びかければまだ増えるが構わないか。
- Q 8. シェイクアウト訓練（揺れ対応の訓練）は実施するのか。
- Q 9. 災害対策マニュアルを作っているか。（各参加機関に向けて）

○意見

- A 1. 10月10日の打合せ会で誘導をされる機関に確認する。
- A 2. 可能である。
- A 3. 迂回せずに陸橋に上がる場合は、道路を横断する必要がある。今回は安全の確保の為、迂回した経路で誘導をお願いしたい。

- A 4. 問題ない。
- A 5. ー
- A 6. 30 名程度でお願いしたい。開会式終了後、多ノ郷駅から須崎駅へ行き、そこから再度多ノ郷駅行きの列車に乗る。もしくは、須崎駅からの列車に多ノ郷駅で乗ることも可能である。10 月 10 日の打合せまでに調整を行いたい。
- A 7. 参加者が増える分については構わない。避難誘導については、最終の打合せで確認する。
- A 8. 今回の訓練では、消防と警察のサイレンを使用する。揺れへの対応については、一度協議してみる。
- A 9. ダイナム、JA 葬祭、ケーズデンキ、マルナカ、朝ヶ丘中学校、多ノ郷小学校、日の出保育園がマニュアルを作成済み。

10 月 10 日(金)に市役所で最終打合せ会を実施する予定である。

参加される代表の方、誘導を行う警察の方等に参加いただき、最終的な打合せをしたいと思っている。

なお、事業所につきましては、桐間西・東・南の地区で世話役の方（西：セントラルディーポ、東：四国労働金庫、南：高知前川種苗）を決めて頂いていると思うので、そちらの方には、10 月 10 日の打合せに出席をいただきたい。最終打ち合わせで概要が決まりましたら、事業所の皆様に郵送等で計画書を送付いたします。

計画書の内容について、不明な点等があった場合は、地震・防災課までご連絡いただきたい。

4. その他

・津波シミュレーションについて

昨年作成し、皆様にもお渡しした桐間地区の津波シミュレーションがあったと思うが、再度条件を設定したシミュレーションを実施する。

昨年度は、各事業所への来店者にアンケートを取り、その結果をシミュレーションに反映した。

今回は、液状化や電柱の倒壊、新たな避難ルート（車での避難）の設定した場合に、どの程度まで被害軽減ができるかという内容を盛り込み、作成を進めている。なお、完成は今年中の予定である。

・次回

年明けに第 3 回の協議会を予定

- 訓練の検証
- 津波シミュレーションについて

須崎消防署長より、今回説明させていただいた訓練については、これからも少し内容を調整し、実際に災害が起きた時に活用できるような訓練にしていきたいと思うので、今後ともよろしく願いしたい。